

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	商店街（代表者）	・大河ドラマ館の予約状況が半年先まで一杯とのことで、当初予測を上回るにぎわいのため、期待できる。
		コンビニ（経営者）	・気温の上昇で来客数が増加している。ゴールデンウィークもあるので、来客数の増加が見込める。
(北関東)	やや良くなる	一般小売店〔家電〕（経営者）	・夏に向かって、今月より少しは上向くのではないかと思う。また、季節も良くなるので、リフォーム等の物件にも期待している。
		スーパー（副店長）	・オリンピックや夏祭りなどの楽しい話題や行事、選挙もあるため、今より景気が上向くと期待している。
		コンビニ（経営者）	・操業を休止していた会社が充分再開してきたので、来客数が増えてきている。そのため、幾らか良くなる。
		コンビニ（経営者）	・コンビニ業界は例年夏の来客数が多いので、今後気温が上がり、夏らしい季節になると、売上や来客数も増加すると予測している。少なくとも今月よりは充分良くなると期待している。
		コンビニ（経営者）	・行楽シーズンになるため、来客数の増加が見込める。
		コンビニ（経営者）	・インターチェンジからの道路開通効果による行楽客増加を期待している。認知されたことにより、来客数増加につながると思っている。
		コンビニ（店長）	・今月は新年度開始ということもあり、ほどほどのところで落ち着くと思っていたが、連休を控えた下旬後半に大幅に来客数が減少し、特に29日は前年同日に比べかなり悪く、街中が空洞化していることを否応でも思い知らされた。先行きは少しでも良くなってほしい。
		コンビニ（店長）	・長期予報などで今年は少し暑くなる傾向があるようなので、それにうまく乗れば、夏場は良くなっていくのではないかと。
		衣料品専門店（統括）	・例年、今ごろから夏に向かっていろいろなお祭り等が出てくるので、例年同様に2～3か月先は良くなる見込みである。しかし、今年はやはり買い控え傾向があり、目的があっても必要でなければ買わない客が多い。
		乗用車販売店（経営者）	・ボーナス時期に向かって受注の回復が見込める。
		乗用車販売店（統括）	・今回の大手自動車メーカーの燃費不正問題が沈静化することを前提に、多少は良くなる。
		住関連専門店（経営者）	・オリンピックや選挙を控えた経済政策により、一時的な上昇が見込める。
		一般レストラン（経営者）	・春らしい天候とともに、大河ドラマの影響を受け、客の動きが見受けられる。
		スナック（経営者）	・選挙があったり、不安要素はあるものの、全体的には上向いてきている。このまま進んで行ってほしい。
		観光型ホテル（経営者）	・基本的には、国内経済が良くなっているとは感じられないが、ゴールデンウィークから夏休みまではハイシーズンとなる。
		旅行代理店（営業担当）	・間もなくゴールデンウィークを迎えるので、旅行需要の増加が見込める。
		通信会社（経営者）	・求人募集しても応募がないので、景気の回復基調で人材の奪い合いが起きているのかもしれない。
		観光名所（職員）	・来客数の増加はインバウンドによるものであり、多くは台湾からの旅行者で、香港、タイ、マレーシアからの旅客も増加している。ツアーだけでなく個人旅行も目立つようになってきたため、買物や食事も好調に推移している。
		ゴルフ場（総務部長）	・天候に左右される業界であり、他社との価格競争も厳しいが、新企画を駆使した営業戦略により、予約状況は上向きで手ごたえがある。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・見学希望の客が多数来ている。また、その中で、金銭的なこと、お寺との関係、仏壇やお墓など、また子どもがいないのでその後の管理はどうしたら良いのかというような相談を7件ほど受けている。
その他サービス〔貸切バス〕（経営者）	・7年に1度の例大祭が終わると旅行が増加する。		
設計事務所（所長）	・ゴールデンウィークのイベントで何とか来場者を集約する努力が必要である。今月の危機的状況から比べれば少し期待できる。		
	変わらない	商店街（代表者）	・商店街での夏のイベントを計画しているが、ここ近年はイベントに来てくれているが、客が物を買わなくなってしまっている。わずかに飲食店に立ち寄るくらいである。

一般小売店〔精肉〕 (経営者)	・5月末の伊勢志摩サミットの結果によって、景気が浮揚してくれば良いと思っているが、当分は熊本地震の影響が大きい。
一般小売店〔家電〕 (経営者)	・ゴールデンウィークは行楽にお金動くため、どんなに個店で仕掛けをしても、売上増加には結び付かない。猛暑に備える季節商材の動きを期待したいが、消費者の購買意欲は相変わらず薄い。
一般小売店〔乳業〕 (経営者)	・良くなる要因が見当たらない。
百貨店(営業担当)	・消費を喚起するトピックスやアイテムが少なく、今後2~3か月先も現状と変わらない状況が続く。
百貨店(店長)	・人口が減少し、駅前の活性化が図れていない。
スーパー(経営者)	・消費に変化は見られない。
スーパー(総務担当)	・来客数は前年比99%、単価が同101%と上昇しているため、なんとか数字は保っている状況だが、今後の与件を考えても上昇するとは思えない。
スーパー(統括)	・今年のゴールデンウィークは、海外はテロ、国内では熊本地震の影響が懸念され、多少帰省が増えるのではないかとこの期待がある一方で、消費税増税の不透明感が消費マインドを抑制するのではとの観測もある。
コンビニ(経営者)	・客の買物傾向から、景況感の改善、向上は見込めないと感じる。
衣料品専門店(販売担当)	・現在の景気はどん底というほどひどい。これ以上悪化したら、店を存続することが不可能になるほどである。いろいろ手は打っているが、実を結んでいない。来客数、売上の増加につながるような手立てを考えながら、地道にやっていくしかない。
乗用車販売店(経営者)	・希望を持てる材料が見当たらない。過去を検証し、未来に向かって少しでも前進して行きたい。
乗用車販売店(営業担当)	・走行距離の多い車両を修理を重ねながら使用している現状が、今後も続く。
乗用車販売店(販売担当)	・来客数も減少し、良くなる要素が全くない。展示会をやっても客が全く来ないこともある。
乗用車販売店(販売担当)	・今後2~3か月先の景気は読めないが、新車、中古車の販売台数が極端に減少し伸び悩んでいる。ただ、幸いなことに修理関係の売上はそこそこあるので、サービスで頑張っているという状況である。販売関係が伸びないので、売上は減少している。
住関連専門店(店長)	・良くなる材料も悪くなる材料もない。
住関連専門店(仕入担当)	・熊本地震等の報道も含め、消費意欲そのものの減退を感じる。
一般レストラン(経営者)	・大企業はともかく、地方は中小企業が多いため、社員の給料もなかなか上がらず、消費に回す余裕がないため、まだ難しい状態である。
一般レストラン(経営者)	・今後の天候に影響されるが、景気の上昇も下降も特段の要因がない。
観光型旅館(経営者)	・春から初夏にかけて、大河ドラマの影響で売上は好調を維持するものと思われるため、売上の増加割合に変化はないと予想する。
都市型ホテル(副支配人)	・8月ごろまではこのまま好調に推移しそうである。6月以降は個人予約が順調に入ってきている。
旅行代理店(所長)	・いくつかイベントはあるものの、大きく右肩上がりになるような要素が見当たらない。
旅行代理店(従業員)	・今の生活で手いっぱいである。
タクシー運転手	・今までもこれからも、利用客が増加する見込みはない。
タクシー運転手	・今年に入ってからずっと前年比95%で推移している。
タクシー(経営者)	・1~4月の4か月間をみると、利用客数にあまり動きがないので、この先も変わらない。
通信会社(営業担当)	・大きく悪化してはいないが、アベノミクスによる恩恵を実感することなく物価上昇が続いているため、やはり安いものを求める傾向は続く。
テーマパーク(職員)	・ゴールデンウィークを控え期待するものの、貸切バスの運行問題により日帰りツアーが激減していることから、良くなるとは思えない状況である。
ゴルフ場(支配人)	・ゴールデンウィークをはじめ、地元客を中心に予約が入り、前年を上回っているが、客単価は伸びていない。
その他サービス〔イベント企画〕(職員)	・景気は緩やかに回復しているとの判断もあるが、まだ慎重さがうかがえる。
設計事務所(経営者)	・仕事量の少ない状況が続く見込みである。
住宅販売会社(従業員)	・中古別荘の売却依頼数が高い水準で推移している。

	住宅販売会社（経営者）	・販売量、案件が少ない場合には価格が上昇するが、価格が横ばい状態なので案件が出にくくなっており、増える要因に乏しい。
やや悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街への人出が減少している。
	商店街（代表者）	・学校も入学が終わり落ち着いてくると、各クラブ活動が始まるが、景気は良くないので、少し悪くなる。
	一般小売店〔衣料〕（経営者）	・観光地のため、外国人観光客が多い。当店の隣も飲食店で、外国人グループの客も多いが、そうした客が来店し商品を購入することはあまりないため、来月以降も同様だと思われる。
	一般小売店〔青果〕（店長）	・店の売上自体は、前年、前々年度に比べて伸びてはいるが、これは同業者の廃業や倒産によって納品先を譲り受けて納めているためである。店頭売上は落ちる一方で、そのため同業者が廃業したり倒産したりしている。
	百貨店（販売促進担当）	・夏の参議院選に向け、消費税再増税議論が活発化することが予想されるが、いずれにしても消費行動が改善するとは思えない。地方都市では物価上昇に比し、実質所得が上昇していない。
	百貨店（店長）	・今までは売上が減少しても、高額品は売れていたが、ここに来て高額品の売上也減少している。
	スーパー（商品部担当）	・競合店の出店の影響がこの先も続きそうである。イベントを含めた販促等を行っても集客しきれない状況は変わらない。
	コンビニ（経営者）	・中国経済悪化の影響が、製造業に波及している。
	家電量販店（店長）	・猛暑の到来や何かの施策が無いと消費マインドが出て来ないかもしれない。オリンピックに関連して映像関連商品が動けば、景気も良くなると思うが、映像関連商品も数量比で伸びが無いため、厳しいと予想する。
	家電量販店（営業担当）	・住宅着工件数も伸びていない模様で、新規の家電製品導入は厳しい状況である。単価の高い商品が売れていない。
	乗用車販売店（経営者）	・大手自動車メーカーの燃費不正問題は大変大きな問題であり、客の購買意欲低下につながると思われる。
	乗用車販売店（管理担当）	・自動車販売は、依然として国内販売が低迷している。各社共に新型車投入による販売拡大を図っているが、少子高齢化による自動車離れに伴い、需要が減少傾向である。
	自動車備品販売店（経営者）	・消費税増税などの影響により、販売の流れ、ムードが変わってしまい、取り戻すことが難しい。また、販売方法を改めるなどして、販売量を維持、成長させる努力もしているが、なかなか伸びず、苦しんでいる。
	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・受注量が減少してきている。今後更に定期販売も間隔が長くなる傾向である。
	都市型ホテル（スタッフ）	・4月は歓送迎会などいろいろ催し物があったが、2～3か月先は例年同様に少々落ち込む。避暑の方や大会などでの動きはあるが、飲食業関係は落ち込むとみている。
	都市型ホテル（スタッフ）	・4月は受注件数、売上也多かったが、5月は例年よりも受注件数がやや少ない。6月以降も前年同時期と比べて受注件数の伸びが鈍い。
	旅行代理店（副支店長）	・熊本地震を受け、風評被害と自粛ムードが広まってきており、受注減が予想される。また、インバウンドによる国内宿泊施設等、特に都心部の慢性的な満室状況が続いており、国内需要の悪化が懸念される。
	タクシー（役員）	・客の様子からやや悪くなると感じている。
	通信会社（経営者）	・消費者の購買意欲がどんどん低下しているように感じられる。特に若い世代はコストパフォーマンスも重視することから、売れても薄利である。
	通信会社（経営者）	・地方の景気はこれから更に悪化する傾向があり、厳しさが増す。
競輪場（職員）	・全国発売の記念競輪レースの売上が減少気味である。	
美容室（経営者）	・美容料金の低料金店舗が繁盛しているのは、美容料金を節約する人が多くなっているためである。年配者は美容料金を節約するのが当たり前になっているので、これから先あまり良くならない。	
その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・収支のバランスが悪化する予測しか出て来ない。あらゆる角度から、各社手を打ってはいるものの、回復手段が見つからない。部材の値上げも追い打ち材料である。	
その他サービス〔立体駐車場〕（従業員）	・来客数、予約数、各テナントの予約状況を見ても、若干下向きになっている。熊本地震の影響等もあり、やはり必要なものだけを買って回るといった客の様子から、今後影響が出てくるものと思われる。	
設計事務所（所長）	・当業界でも、今年度の仕事への心配をよく耳にする。	

	悪くなる	商店街（代表者）	・当地域は農繁期になり、農事に従事し、まちの商店街に買物や遊びに来る機会が少なくなる。
		スナック（経営者）	・景気が良くなる要素が見当たらない。何か良い方法があればと思う。
		通信会社（経営者）	・地方の景気悪化はまだ続いており、通常は年度末から始まる今期受注分の見積りやコンペ事案も、今のところ動きがない。商店街関連の助成金の話も、いまだ募集がない。
		通信会社（社員）	・仕事に見切りをつけた退職者が増えている。人が集まらず、経費のかかる方法で増員している。
企業動向関連 (北関東)	良くなる	輸送用機械器具製造業（経営者）	・自動車メーカーからの受注量が増加している。
	やや良くなる	化学工業（経営者）	・2か月先の受注量が前年を若干上回る量になるとの予想が出ており、その先も前年比で上回ればと期待している。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・生産量が多少回復する傾向にある。
		建設業（開発担当）	・公共工事主体で、民間工事は価格競争で受注が難しい状況である。現政権のもと、この3年間アベノミクス効果で公共工事は安定した発注額があった。先日も、経済政策のもと、公共工事を前倒して発注するとの政策が打ち出されたので有り難いことである。当社もここへきて前年並みの受注額がある。ただ、経営に関しては、10年以上続いた建設不況の影響でまだ厳しいかじ取りを強いられている。
		経営コンサルタント	・雇用や賃金の上向き傾向がはっきりすれば、地域経済や企業活動にも安定感が出てくると期待できる。
		その他サービス業[情報サービス]（経営者）	・引き合い、商談、受注量が増加傾向にあり、収益の改善が見込める。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・予想が立たず、展開策を模索しつつ動いている状況である。
	金属製品製造業（経営者）	・今後8月くらいまで、受注の見通しが無いいため、自分で取引先を探して仕事をしようと思っているが、とにかく先のことは不明であり、期待も持てない。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・経済対策を打ったところで、なかなか我々のような業者までは届かないように思う。全般的に受注量が落ちているし、これからドラスティックに方向転換というわけにはいかない。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・先の受注は確定せず、今後の見通しは立っていない。大きな変化はない。	
	輸送用機械器具製造業（経営者）	・1～4月と大変好調だが、今後2～3か月先はこのままではいかず、若干落ちる。	
	その他製造業[消防用品]（営業担当）	・しばらくはこのまま推移する。	
	輸送業（営業担当）	・夏場に向けて、季節商材、扇風機またレジャー用品等の物量が増加する。飲料水等の輸送も順調に増える見込みのため、例年並みの車両を確保する予定である。	
	金融業（経営企画担当）	・中国経済が不安定で、原油安もあって景況感は改善しない。個人消費の強さへの期待感も薄い。	
	広告代理店（営業担当）	・5月は広告宣伝が落ち着く時期である。発注状況から見ても、特に変化はない。	
	新聞販売店[広告]（総務担当）	・旅行会社によると、熊本地震の影響で、九州方面の問い合わせが激減しているようである。	
	司法書士	・こここのところ、良くなりつつあるようであるが実際にはそこまでいかないという状況が続いている。	
	社会保険労務士	・給与はあまり変わらず、今のままでは賞与も期待できない。	
	やや悪くなる	食料品製造業（営業統括）	・株価の不安定な状況や円高傾向等により、先の見通しが立たず、高付加価値商品の購買意欲が低下する。
		窯業・土石製品製造業（総務担当）	・今は計画や設計の段階で、仕事の発注は先になる見込みである。
		一般機械器具製造業（経営者）	・毎月、受注量の微減傾向に変わりがない。
		一般機械器具製造業（経営者）	・熊本地震の影響がどこまで広がり、長引くのか見えない状況であり、不安である。
		その他製造業[宝石・貴金属]（経営者）	・展示会などではローンを組みながら宝飾品を求めている客もいるが、限度額一杯の客が多い。店頭での売上は軒並み低迷している。消費者の宝飾離れが懸念される。
		建設業（総務担当）	・公共でこれから多くの発注があるという見込みもなく、民間の動きも悪そうである。
		金融業（調査担当）	・製造業など先行きに対する不透明感がぬぐえない。また、熊本地震の影響は現時点ではみられないが、今後間接的な影響も懸念される。

		不動産業（管理担当）	・5月から来年3月までの新規業務受託が決まったが、今月の減少分をカバーするには十分でないことや、前年度受託していた業務が、取引先の予算の都合で未定であるなど、先が見通せない状態である。
	悪くなる	食料品製造業（製造担当）	・全体の景気に閉塞感があるなか、これといった策はなく、耐えるのみという消耗戦になっている。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	・毎月のことだが、資金繰りが大変である。
		電気機械器具製造業（経営者）	・来月初旬に行われる、上期の取引先の生産計画が非常に厳しくなりそうだという内示があったからである。
		通信業（経営者）	・当社への発注が激減している。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（管理担当）	・暑くなり、麺類の製造派遣が増えると予測している。
(北関東)	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・ゴールデンウィーク直前ということもあり、レジャー産業、行楽地への移動が売上全般に伸びていく。パート労働者に期待する製造業や小売、サービス業等は、連休とはいえ稼ぎ時ということもあってなかなか休暇が取れないという声も聞こえる。ガソリン価格等が落ち着いている状態で推移すれば、横ばいか若干期待できる。
		人材派遣会社（経営者）	・今のところは仕事があまり忙しくなく、暇でもなく、変わる要素がない。
		人材派遣会社（営業担当）	・消費意欲が見られず、安い店舗のみに集客がある。
		求人情報誌製作会社（経営者）	・今後も景気の回復が見込めないなかで、積極的な求人募集は難しい。
		職業安定所（職員）	・半導体製造関係で伸びているところもあれば、先行き不安なところもある。全体としては横ばいと思われる。
	やや悪くなる	人材派遣会社（支社長）	・求人数そのものが大幅に減少したため、求職者の選択肢が狭まり、市場はこう着状態となっている。6～9月までは動きが鈍いと思われる。
		職業安定所（職員）	・前年に市内名刹の例大祭があり、サービス業の求人へ上向き傾向があったが、今年はそれがなく、中国経済の減速、熊本地震はあまり影響がないと思うが、良い影響のある要素がないので、やや悪くなっていく。
	悪くなる	-	-